



2017 信州なかの バラまつり

朝夕の気温が低かった今年の6月。バラの見頃が長く続き、16日間で約4万5千人が会場の一本木公園を訪れました。

歌や演奏のステージ、スタンプラリーなどの親子で楽しめるイベントが多く、さわやかなメロディーと子どもたちの元気な声で園内はにぎわいを見せていました。

色、形、香り、それぞれに違いのあるバラの花。花を楽しむ、香りを楽しむ、バラに包まれた公園の雰囲気を楽しむ。

思い思いに時間を過ごす来場者の中には、カメラやスマートフォンを構え「写真を撮る」姿が多く見られました。

今回の特集では、写真を撮る方の目線でバラまつりを振り返ります。





特集
バラを撮る



850種2500株の
バラが咲き誇ったバラ
まつり。
あなたは、どんな写真
を撮りましたか？

